

2021年度秋期登録学生 募集説明会



文部科学省 H30 年度卓越大学院プログラム

『物質×情報=複素人材』

育成を通じた持続可能社会の創造

物質・情報を活用して社会にインパクトを与えたい
学生のみなさんの参加をお待ちしています

本学では、卓越した博士人材の育成を目的として、卓越大学院プログラム「物質・情報卓越教育課程」を2019年4月に設置しました。今回は、2021年度秋からの登録学生を募集します。本教育課程は、修士博士一貫の大学院教育プログラムとなります。物質と情報をリンクさせ、情報科学を駆使して複眼的・俯瞰的視点から発想することにより、独創的な物質・情報研究を進める「複素人材」の育成を行います。

説明会開催日程

本教育院に興味のある方は是非、説明会にご参加ください。

2021年5月17日(月)
ZOOMによるオンライン開催

- ① 17:15~18:00 日本語による説明
- ② 18:15~19:00 英語による説明

※ 事前に申し込みが必要です。

【申し込み方法】

説明会に参加を希望される方は、TAC-MI
ホームページよりお申し込み下さい。

URL:<https://www.tac-mi.titech.ac.jp/event/ay2021fall-briefing/>

※ 教務WEBシステムのアンケートフォームからも申込可能です。



選抜試験の対象者

以下の(1)(2)に該当する全学院の修士課程の学生が対象です。

- (1) 2021年9月30日(後学期開始日)の時点で本学の大学院
修士課程に在籍している者
- (2) 博士後期課程に進学を希望する者

選抜試験の時期

2021年6月~2021年7月に、書類審査及び面接審査による
選抜試験を実施します。

学生への経済的支援

博士後期課程学生への経済支援制度(年間128~200万円程度)あり



スパコンTSUBAMEを使った演習授業

問い合わせ先

物質・情報卓越教育院事務室(南6号館402号室)

✉ tac-mi@jim.titech.ac.jp

詳細はホームページをご確認下さい。

物質・情報卓越教育院HP

<https://www.tac-mi.titech.ac.jp/>



卓越した教育の場、 最先端研究から 新たな未来創造へ



本教育院では、修士博士一貫の大学院教育プログラムにより、独創的な物質・情報研究を進める「複素人材※1」を育成します。具体的には、持続可能な社会を構築するための新産業創出を担う人材育成を企業に所属するプログラム担当者や特定国立研究開発法人物質・材料研究機構など連携先機関※2とともに推進します。また、東京工業大学が持つ卓越した研究教育環境(元素戦略研究センターやスパコンTSUBAME等)と総合力を活かし以下のような力の育成を目指します。

独創力

演習重視の物質・情報講義
 物質情報異分野研究スキル(ラボ・ローテーション)
 自主設定論文による複素的な独創性教育

俯瞰力

社会サービス創出講義
 未来社会サービス創出ワークショップ
 企業メンター制度

実行力

企業の最先端課題を解決するプラクティクススクール
 問題発見、問題解決の実行力を高めるための研究奨励制度

国際リーダーシップ力

リーダーシップ力涵養教育
 海外インターンシップ
 物質・情報教育国際フォーラム
 海外メンター制度による国際性涵養



※1 複素人材とは

物質科学、情報科学、そして社会サービスまで、すなわち「複素空間」で縦横無尽に活躍できる人材です。ここで言う「物質」とは、実社会における「モノ」を指し、単に化学・材料としての化合物にとどまらず、デバイス・プロセスも包含します。

※2 本教育院の連携先機関数

国立研究開発法人 2
 海外大学等 7
 企業 26

[連携先機関名]

物質・材料研究機構 / 産業技術総合研究所 / Leiden University/McGill University/Max Planck Institute/ Imperial College London / Cornell University / Sorbonne University / Tsinghua University / トヨタ自動車株式会社 / 日産自動車株式会社 / マツダ株式会社 / 株式会社 東芝 / JFE スチール株式会社 / JX 金属株式会社 / 旭化成株式会社 / 三菱ケミカル株式会社 / 住友化学株式会社 / 東ソー株式会社 / 三菱ガス化学株式会社 / 住友電気工業株式会社 / 昭和電工株式会社 / TDK 株式会社 / LG Japan Lab 株式会社 / パナソニック株式会社 / 富士フイルム株式会社 / AGC株式会社 / 日本ゼオン株式会社 / 昭和電工マテリアルズ株式会社 / 株式会社 カネカ / 東洋製罐グループホールディングス株式会社 / 長瀬産業株式会社 / 浜松ホトニクス株式会社 / ENEOS株式会社 / 日本電子株式会社